

十一、建築願

・本願は建築、増築、改築等の場合の書式である。

・建築のおはこび基準は以下の通りである。

イ、御目標様の御遷座を要する場合は、おはこびの対象とする。

ロ、登記されるべき建物（※）で床面積や構造に変更が生じる

場合は、おはこびの対象とする。

※登記されるべき建物とは、屋根及び周壁又はこれらに類するもの

を有し、土地に定着した建造物であつて、その目的とする用途に

供し得る状態にあるもの（不動産登記規則第二二条）とする。

ハ、門や塀、または基礎がない建物はおはこびの対象としない。

ニ、壁床の板張替や内部改造など建物の構造変更が生じない場

合は、おはこびの対象としない。

ホ、「瓦から瓦へ」の屋根葺替など建物の構造変更が生じない

場合は、おはこびの対象としない。

但し、御目標様の御遷座を要する場合は除く。

ヘ、畳をフローリングにする、ソーラーパネルの設置、便所を

和式から洋式に変更または便器の取替、木製窓をステンレ

スサッシに取替などは、設備や機器の変更・取替であり、

おはこびの対象としない。

ト、おはこびの対象とならない場合は、修築や内部改造、屋根

葺替などの届を事前に教務部長宛に提出する。

・神殿建築に際しては、おちばを向いて礼拝出来るようにし、神床の位置及び神饌所については不敬のないよう充分考慮すること。

・神殿建築や御目標様の御遷座を要する場合は「臨時祭典願（鎮座祭奉告祭）」が必要。

・遷座を要しないときも普請施工に当って不敬にならぬよう充分注意をすること。特に神床近辺の普請であるときは遷座を要しない事由を項目書の計画の中で述べ、普請に際しては細心の注意をする旨を明確に記入すること。

〔本願〕

・建築の内容により願書の表題が多種にわたるので、特に注意すること。（「建築関係願書要項」を参照のこと）

〔項目書〕

- ・理由及び計画は具体的に書くこと。
- ・境内地の地目及び地積は一筆毎連記すること。
- ・境内建物は一棟毎連記すること。
- ・建築費予算額は収入・支出項目別に詳細に記入すること。
- ・補償金等、喜納金以外に収入の途がある場合には計上すること。
- ・登記にかかる費用は別項目で計上すること。
- ・建築のため境内地を拡張した場合には、その費用を計上すること。

〔請書〕

- ・ 建築建物（及び未登記物件）についての請書。
- ・ 新築の場合は、必ず表題登記（種類、構造、床面積の登記）の後、保存登記（所有権の登記）をすること。
- ・ 増築や取毀、屋根葺替など建物の構造や床面積に変更が生じる場合は、必ず表題変更登記をすること。

〔臨時祭典願〕

- ・ 鎮座祭の翌日に奉告祭を執り行うこと。
- ・ 奉告祭は恒例祭日・霊祭日以外の日につとめること。
- ・ 鎮座祭は恒例祭日と同日であってもよい。但し恒例祭がおろそかにならないように注意すること。

〔添付書類〕

① 境内地内建物の「平面図」

- ・ 建築部分を朱記、遷座を要する場合は遷座場所も図示する。
- ・ 北方位を示し（黒線）おちば方位を明示（朱線）すること。
- ・ 原則として縮尺100分の1程度とし、実寸をメートル法で記入して、用途及び畳数を記入すること。
- ・ 親神様、教祖、祖霊様、上段、礼拝場、神饌場、事務所、信者室等を用途別に記入すること。

② 境内地内建物の「配置図」

- ・ 建築部分を朱記、遷座を要する場合は遷座場所も図示する。
- ・ 北方位を示し（黒線）おちば方位を明示（朱線）すること。
- ・ 縮尺²⁵⁰分の1程度として境内建物の全部を記入すること。
- ③ 「土地・建物登記簿謄本又は登記事項証明書」
- ・ 交付日から三ヶ月以内のものであること。

④ 「系統位置表」

- ・ 教務課備え付けの用紙を使用し、墨書にて記入すること。

○○築願	
所在地　○○県○○市○○町○○丁目式番参拾号	
天理教 ふりがな ○○○分教会	
右教会は別紙項目書の通り○○築いたしたので何卒お許し下さるようお願い申し上げます	
立教　　年　　月　　日	
役員　　○　　○　　○　　○　　○　　印	
役員　　○　　○　　○　　○　　○　　印	
天理教　○○分教会長	
○　　○　　○　　○　　○　　職印	
天	天理教
天理教（直属）教会長	
（※直属教会長自筆）	職印
真柱　中山　善司　殿	

○○築項目書	
一、○○築の理由及び計画	
別紙の通り	
二、境内地の地目及び地積	
○○　○○○、○○平方メートル	
（一筆毎連記）	
三、境内建物	
イ、既設建物	
○○造○○葺　平家建　神殿　　壱棟	
床面積　　○○、○○平方メートル	
天	天理教
○○造○○葺　式階建　教職舎　壱棟	
床面積　壱階　○○、○○平方メートル	
式階　○○、○○平方メートル	
ロ、取毀する建物	
○○造○○葺　平家建　神殿　　壱棟	
床面積　　○○、○○平方メートル	
ハ、○○築する建物	
○○造○○葺　平家建　神殿　　壱棟	
床面積　　○○、○○平方メートル	
二、完成後の建物	

一、〇〇築の理由及び計画

天

天理教

請書

所在地 ○○県○○市○○町壺丁目貳番参拾号

一、建物

○○造○○葺 平家建 神殿 壺棟

床面積 〇〇、〇〇平方メートル

右建物は当教会のよふぼく信者の喜納金により建築いたす建物でございますので建物竣工のうへは表題登記並びに当教会の基本財産として所有権の保存登記することをお請けいたします

立教
年
月
日

天

天理教

役員 ○ ○ ○ ○ 印

役員 ○ ○ ○ ○ 印

天理教 〇〇 分教会長

職印

天理教（直属）教会長

(※直属教会長自筆)
職印

真柱
中山善司
殿

臨時祭典願（※必要に応じて）

所在地 ○○県○○市○○町壱丁目貳番参拾号

天理教 ふりがな ○○分教会

一、鎮座祭 立教 年 月 日

一、奉告祭 立教 年 月 日

右の日取りで臨時祭典を執り行いたいので何卒お許
し下さるようお願い申し上げます

立教 年 月 日

役員 ○ ○ ○ ○ 印

役員 ○ ○ ○ ○ 印

天 天 理 教

天理教 ○ ○ 分教会長

○ ○ ○ ○ 職 印

天理教（直属）教会長

（※直属教会長自筆） 職 印

真柱 中山善司 殿